

令和6年度の重点課題

「情意面」

運動やスポーツをすることは好きですかという問いに対して児童の肯定的な回答の割合は100%だった。運動やスポーツをすることが好きだと回答した児童の割合をこのまま維持する必要がある。

「運動面」

○ 男子

・「握力」、「上体起こし」、「長座体前屈」、「20mシャトルラン」、「立ち幅跳び」、「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○ 女子

・「握力」、「上体起こし」、「長座体前屈」、「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
○ 1日の活動時間が30分未満の児童が9%。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○体育の準備運動中に、力試しの運動やストレッチ運動などを取り入れた。また、ウォーミングアップ・授業の中で運動量を確保して、しっかり走る機会を作った。  
○筋力や筋持久力、瞬発力、跳躍力を伸ばすために、準備運動の中にACP(アクティブチャイルドプログラム)を取り入れたり、週に1回程度は、鬼遊びを取り入れたりした。  
○朝の外遊びを励行し、運動に親しむ機会を増やした。  
○記録証を作成し、前年度の自分の記録をもとに、自己の伸びが感じられるようにした。  
○ロング昼休憩を月に一回実施し、「全身の筋力を鍛える運動」や「走る運動」などを行った。  
○運動意欲を高める取組として、毎週水曜日はわくわくタイムとして、学級で外遊びを行った。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 16.65 | 16.35 | 33.00 | 41.65 | 55.65     | 9.25 | 163.59 | 22.65 | 54.18 | 第5学年 | 16.10 | 14.50 | 34.67 | 42.00 | 45.33     | 9.56 | 155.16 | 15.84 | 55.28 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 16.65 | 16.35 | 33.00 | 41.65 | 55.65     | 9.25 | 163.59 | 22.65 | 54.18 | 第5学年 | 16.10 | 14.50 | 34.67 | 42.00 | 45.33     | 9.56 | 155.16 | 15.84 | 55.28 |

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い | 嫌い   | 女子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い  | 嫌い   |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|
| 第5学年 | 82.35 | 11.76 | 5.88 | 0.00 | 第5学年 | 50.00 | 27.78 | 22.22 | 0.00 |

学校独自の意識調査

|           |  |
|-----------|--|
| 学校独自の意識調査 |  |
|-----------|--|

重点課題

情意面での課題

- 男子
  - ・運動やスポーツをすることに肯定的な回答が児童の割合の94.11%である。(前年比5.89%↓)
- 女子
  - ・運動やスポーツをすることに肯定的な回答が児童の割合の77.78%である。(前年比22.22%↓)
  - ・運動やスポーツをすることに肯定的な回答が児童の割合が男子よりも16.33%少ない。

体力面での課題

- ・男女とも「上体起こし」と「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- ・1日の活動時間が30分未満の児童が26.3%である。

令和8年度の重点目標値

- 運動やスポーツをすることに肯定的な回答が児童の割合を、男女ともに100%にする。
- 1日の活動時間が30分未満の児童を0%にする。
- 「上体起こし」「長座体前屈」を県平均値かつ全国平均値以上にする。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 体育の準備運動中に、主運動につながる副運動やストレッチ運動などを取り入れる。また、ウォーミングアップ・授業の中で運動量を確保して、しっかり運動する機会を作る。
- 準備運動の中にACP(アクティブチャイルドプログラム)を取り入れたり、週に1回程度は、鬼遊びを取り入れたりして、筋力や筋持久力を伸ばす。

体育の授業以外で行う取組内容

- 休憩時間の外遊びを励行し、運動に親しむ機会を増やす。
- 記録証を作成し、前年度の自分の記録をもとに、自己の伸びが感じられるようにする。
- ロング昼休憩を月に一回実施し、「全身の筋力を鍛える運動」や「走る運動」などを行う。
- 運動意欲を高める取組として、毎週水曜日はわくわくタイムとして、学級で外遊びを行う。
- 体育委員会と連携して、異学年と関わる機会を増やし、楽しく運動に取り組むことができるようにする。